

かくじごよう

2021年(令和3年)10月発行

9月中旬に入り、感染者数がやや減ってきましたが、まだまだ予断を許さない状況が続いています。

希望する人の全てがワクチン接種を終えた段階で、どのような状況になるかが最大の関心事ですが、治療薬についてはやや明るい兆しが見えつつあるようです。

予定通り臨床試験が進み、インフルエンザなみに死者を減らすことができるようになることを祈るばかりです。

まずは、感染を防ぐ最大限の努力を続けることと、自分の身体の免疫力を高いレベルで維持するよう食事に気を付け、適度な運動を中心がけて行きましょう。

【文責 手塚】



新型コロナウイルスに感染して回復した患者の血液には、免疫細胞を作る抗体と呼ばれるたんぱく質ができる。チームは、回復した患者の血液を分析し、軽症者に比べて重症者のほうが中和抗体を獲得する率が高いことを確認した。重症者四人の血液から、中和抗体を作る免疫細胞の候補を選んだ。

選んだ免疫細胞から抗体を作る遺伝子を取り出して増幅し、抗体を人工的に作った。この人工抗体から、最初に感染拡大した「武漢型」のウイルスに結合する力が強いものを選んだ。

広島大や京都大などのチームが、新型コロナウイルスを無効化する「中和抗体」を人工的に効率よく作ることに成功した。変異ウイルス(変異株)は感染力が増したり、ワクチン効果を低くしたりする恐れがあるが、変異株についても効果を確認した。治療薬開発につなげることをめざす。

新型コロナウイルスは、感染力が増したり、ワクチン効果を低くしたりする恐れがあるが、変異株についても効果を確認した。

広島大や京都大などのチームが、新型コロナウイルスを無効化する「中和抗体」を人工的に効率よく作ることに成功した。

中和抗体を人工的に作製

その九十七%は、感染力を増したとされる英國にも結合することがわかった。
【朝日新聞デジタルより一部抜粋】

コロナウイルス関連情報

日本が新薬開発で設けた特例の「条件付き早期承認」の年内の申請も検討し、承認後の早期供給に備える。軽症者が自宅で服用できる飲み薬が実用化できれば、医療体制の逼迫を避けられる利点がある。

ウイルスの増殖に必要な酵素の働きを妨げる。一日一回の服用を五日間続ける使い方を想定する。感染初期に投与して重症化の抑制と発熱やせきなどの症状改善を狙う。

二十二年三月末までの実用化を目指す。

飲み薬の臨床試験開始

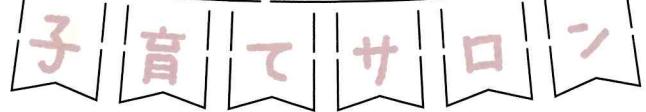
【日本経済新聞より一部抜粋】



第1号でお知らせしましたが、本年度もコロナ感染防止対策のため「敬老祝賀会」の開催はできませんでした。

旭川市の「敬老会記念事業」として、毎年77歳以上の方々を対象に各市民委員会や地区社会福祉協議会が地区の実態に合わせて実施していました。本地区では「敬老祝賀会」を開催してまいりましたが、2年続けての開催断念となってしまいました。例年通りの助成金をいただくことができましたので、今年度も昨年度同様、記念品として道産米「ゆめぴりか」を送らせていただきました。役員の方々にお集まりいただき、配布をお願いする状況で無いことから、郵送させていただきました。

緑南郵便局さんのご協力にただ感謝あるのみです。



7月16日(金)によく開催できました。
5組10名の参加でしたが、子供を連れて行くところが無いと皆さん嘆いておられました。

その後も緊急事態宣言が出され、会場も使用不可。いつになったら正常に戻るのでしょうか?



「子育てサロン」に関する問い合わせ

渡辺 時江

TEL. 66-0303



認知症に関する普及啓発イベントを行いました



旭川市では、1994年に「国際アルツハイマー病協会」が世界保健機関(WHO)と共同で制定した、毎年9月の「世界アルツハイマー月間」において、認知症に関する情報の普及啓発イベントを行っています。

旭川市と地域包括支援センターの精神保健福祉士が協働し、幅広い世代への啓発を目的に各地区図書館や住民センターにご協力を頂き、認知症関連の本コーナーの設置や関係機関のリーフレット等の展示をして頂いています！

また、普及啓発ポスターも作成し、金融機関や医療機関、薬局に掲示の協力をお願いしておりますので、是非見て頂ければ幸いです。

旭川市におけるイベントの内容につきましては、



旭川市ホームページ「認知症に関する情報」

(<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/135/160/175/d071337.html>)

のページ上部にあります「世界アルツハイマー月間に合わせた認知症啓発活動のお知らせ」のページをご覧ください。

※各図書館の配置スペースに限りがあるため、展示内容に限りがあります。また、各地区図書館は「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止のため、全館臨時休館となる場合もありますので、ご了承ください。

神楽・西神楽包括支援センター

緑が丘東3条1丁目10番30号グリンパル内 TEL 0166-66-5351

